

【目標達成計画】

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4(3)	地域との関係性が不透明である。さらに運営推進会議への参加を促し、情報交換や災害時の地域協力が得られることを期待する。	5月の運営推進会議に身体拘束についてビデオを流しながら不適切ケアについて考え、7月に総合訓練として防災訓練を予定しております。そこに多人数に声を掛け充実した運営推進会議にします。	家族だけでなく、民生委員・自治会・オーナー・消防などにも声を掛け多人数で参加します。	5ヶ月
2	49(18)	今まで培ってきた地域との良好な関係性を継続していくために、日常の散歩や外出機会を復活させることに期待する。	近所の駄菓子屋への散歩を継続し、歩行だけでなく買い物という刺激を提供したいと思います。暖かくなり日常的な散歩を全ユニットで開催したいと思います。	障害者雇用にて見守りの目を増やし、全ユニットで散歩に出れる機会を増やします。また継続している月に1回の外出も行ってまいります。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

※項目の欄は、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入するか、コピーしてページを増やしてください。